

2000年6月27日

いすゞ『アスカ』を改良

いすゞ自動車(株)は、4ドアセダン『アスカ』に、エンジンの低公害化、内外装の一部見直しなどの改良を施し、6月27日より全国一斉に発売する。

『アスカ』は、高い居住性と優れた走行性能を持つラグジュアリーセダンとして、発売以来たいへん好評を戴いている。

今回の改良では環境問題に配慮し、LFグレードに搭載している1.8Lエンジンを平成12年ガソリン乗用車排出ガス規制に適合させると共に、LJグレードに搭載している2.0Lエンジンは、平成12年基準排出ガス50%低減レベルを達成した。また、ヘッドライト及びリアコンビネーションランプを変更するなど、内外装にも改良を施した

主な特長は次の通り

- (1) LFグレードに搭載している1.8L SOHC VTECエンジンは、出力・トルクは従来のまま低公害化を実現し、平成12年ガソリン乗用車排出ガス規制に適合させた。
- (2) LJグレードに搭載している2.0L SOHC VTECエンジンは、1.8Lエンジンを更に進化させ、平成12年基準排出ガス50%低減レベルを達成した。
- (3) ヘッドライトのハウジングをクロームメッキ化した他、フォグランプのハウジングを高揮度シルバー塗装した。(フォグランプはLJに標準、LFはディーラーオプション)
- (4) リアコンビネーションランプとトランクリッドのデザインを一新し、高質感・ワイド感をもたせた。
- (5) メーターパネルを、ブラックからブラックガンメタリックに変更し、質感を向上した。
- (6) 新規ボディカラー3色(サテンシルバーメタリック、エターナルブルーパール、プレミアムホワイトパール〈有料色〉)を追加設定した。
- (7) クラッチペダルを踏み込んだ状態でないとエンジンが始動しない「クラッチスタートシステム」の採用により、5M/T車の誤発進を防止した。また、急ブレーキ時のブレーキ踏力をより強く補助する「ブレーキアシスト」の採用で、小さな力で大きなブレーキ力の発生を可能とした。
- (8) インテリアに、本革&木目調コンピステアリングと本革シートをセットとした「レザーパッケージ」を設定し、スポーティー感を演出した。(LJグレードのみ)

尚、『アスカ』は、本田技研工業（株）より 94 年 3 月から O E M 供給を受けている 4 ドアセダンで、「アコード」をベース車としている。

《 目標販売台数 》 100 台/月

《 『アスカ』 希望小売価格 》（消費税含まず・単位千円）

グレード	エンジン	T/M	東京	札幌	仙台	名古屋	大阪	広島	福岡
L F	1.8 リットル SOHC VTEC	M/T	1,703	1,744	1,719	1,711	1,717	1,726	1,730
		A/T	1,798	1,839	1,814	1,806	1,812	1,821	1,825
L J	2.0 リットル SOHC VTEC	M/T	1,968	2,009	1,984	1,976	1,982	1,991	1,995
		A/T	2,063	2,104	2,079	2,071	2,077	2,086	2,090

《 メーカーオプション 希望小売価格 》（消費税含まず）

オプション名	内容	希望小売価格
レザーパッケージ	本革&木目調コンビステアリング、本革シート	150,000 円
有料ボディカラー	プレミアムホワイトパール	30,000 円